

豊明市こどもアンケート調査

【結果報告書】

目 次

目次

1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	報告書の見方	1
4	調査結果	2

2026 年 8 月

豊 明 市

1 調査の目的

本調査は、「豊明市こども計画」を策定するにあたって、豊明市在住のこどもの学校や家庭など身近な環境やこどもの権利、豊明市に対する思いや考えを把握し、基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査概要

こどもアンケート調査の実施概要は下記のとおりです。

内容	概要
調査対象	豊明市内の市立小学校4年生から6年生 1,717人 市立中学校1年生から3年生 1,698人
配布・回収方法	WEB回答
調査期間	2026年6月9日（火）～6月30日（火）
回答件数／回収率	小学生 1,501件 ／ 87.4% 中学生 1,355件 ／ 79.8%

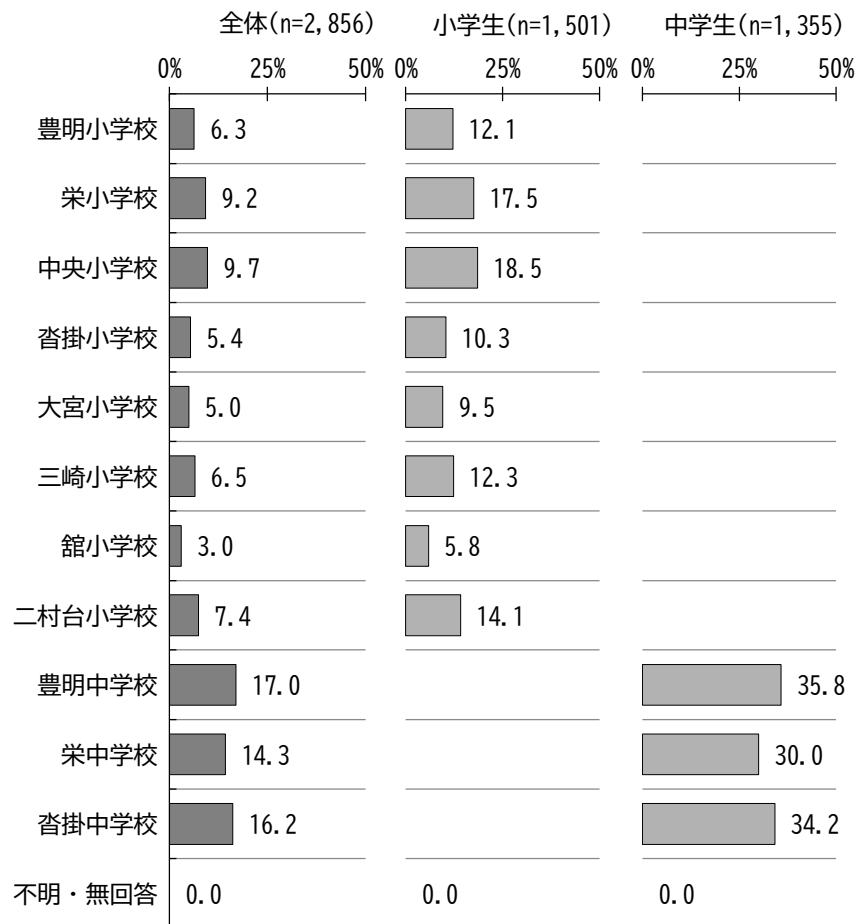
3 報告書の見方

- 「単数回答」「複数回答」「自由記述」について
「単数回答」は、選択肢の中から1つだけを選ぶ設問です。
「複数回答」は、選択肢の中から1つ以上を選ぶ設問です。
「自由記述」は、該当する数値や内容を直接記入する設問です。
- 「n」について
number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。
- 「不明・無回答」について
回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

4 調査結果

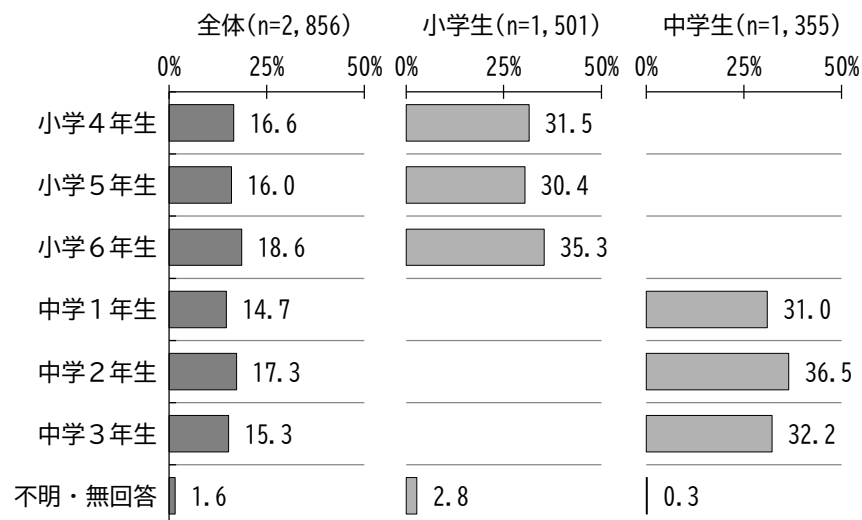
問1. 学校名をおしえてください。(単数回答)

各小学校及び中学校の回収状況は下記のとおりとなっています。



問2. 学年をおしえてください。(単数回答)

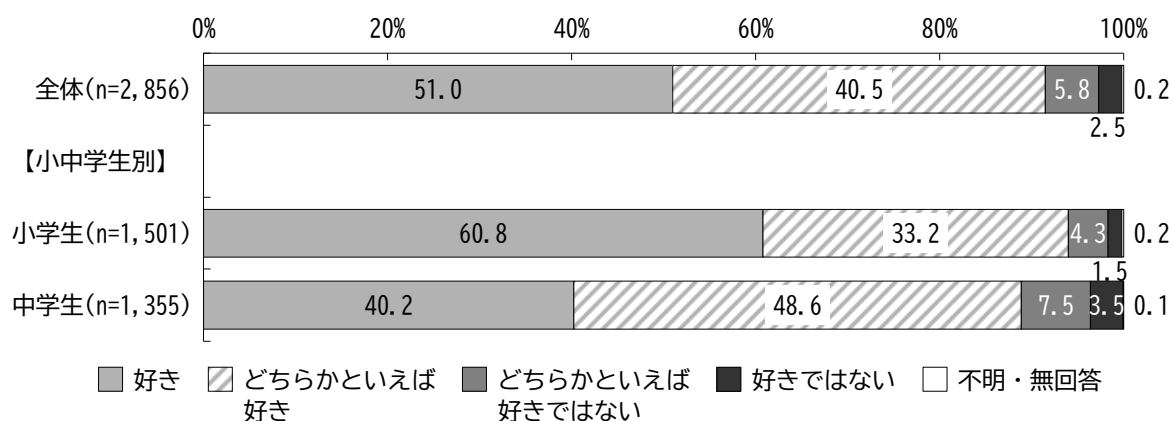
各学年の回収状況は下記のとおりとなっています。



問3. 豊明市のことが好きですか。（単数回答）

全体で『好き』（「好き」と「どちらかといえば好き」の合算）が91.5%、『好きではない』（「どちらかといえば好きではない」と「好きではない」の合算）が8.3%となっています。

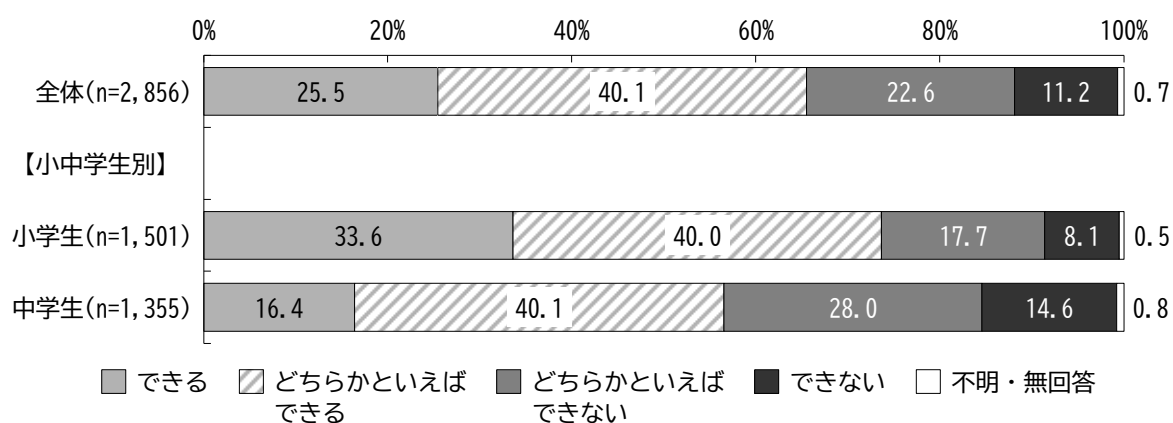
小中学生別では、『好き』が小学生で94.0%、中学生で88.8%となっています。



問4. 豊明市のことを自慢できますか。（単数回答）

全体で『できる』（「できる」と「どちらかといえばできる」の合算）が65.6%、『できない』（「どちらかといえばできない」と「できない」の合算）が33.8%となっています。

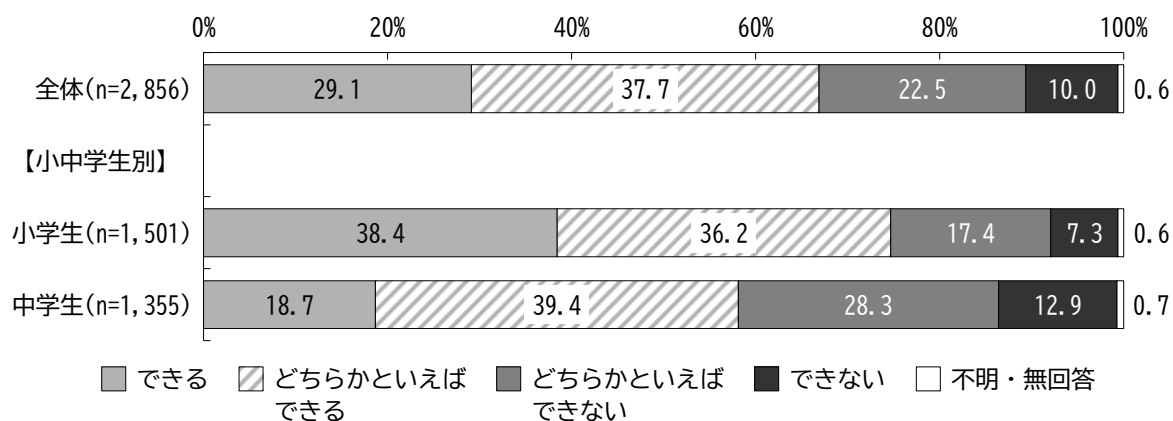
小中学生別では、『できる』が小学生で73.6%、中学生で56.5%と、中学生で17.1ポイント低くなっています。



問5. 豊明市のよいところを友だちにオススメできますか。（単数回答）

全体で『できる』（「できる」と「どちらかといえばできる」の合算）が66.8%、『できない』（「どちらかといえばできない」と「できない」の合算）が32.5%となっています。

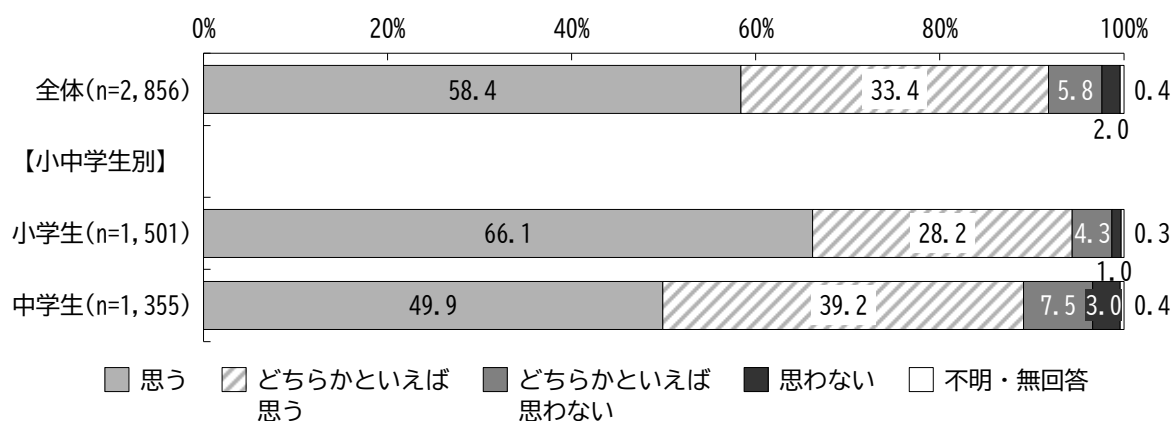
小中学生別では、『できる』が小学生で74.6%、中学生で58.1%と、中学生で16.5ポイント低くなっています。



問6. 豊明市は住みやすいまちだと思いますか。（単数回答）

全体で『思う』（「思う」と「どちらかといえば思う」の合算）が91.8%、『思わない』（「どちらかといえば思わない」と「思わない」の合算）が7.8%となっています。

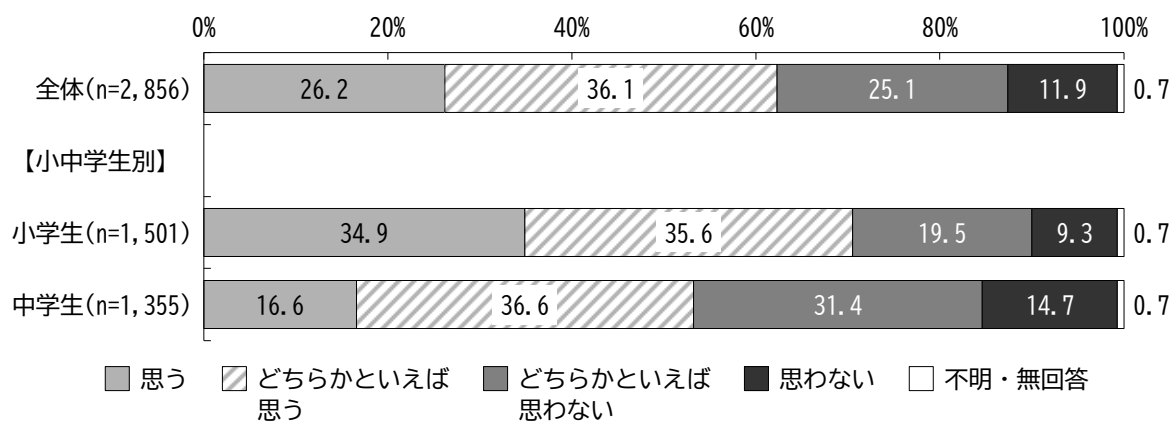
小中学生別では、『思う』が小学生で94.3%、中学生で89.1%となっています。



問7. 大人になっても豊明市に住みたいと思いますか。（単数回答）

全体で『思う』（「思う」と「どちらかといえば思う」の合算）が62.3%、『思わない』（「どちらかといえば思わない」と「思わない」の合算）が37.0%となっています。

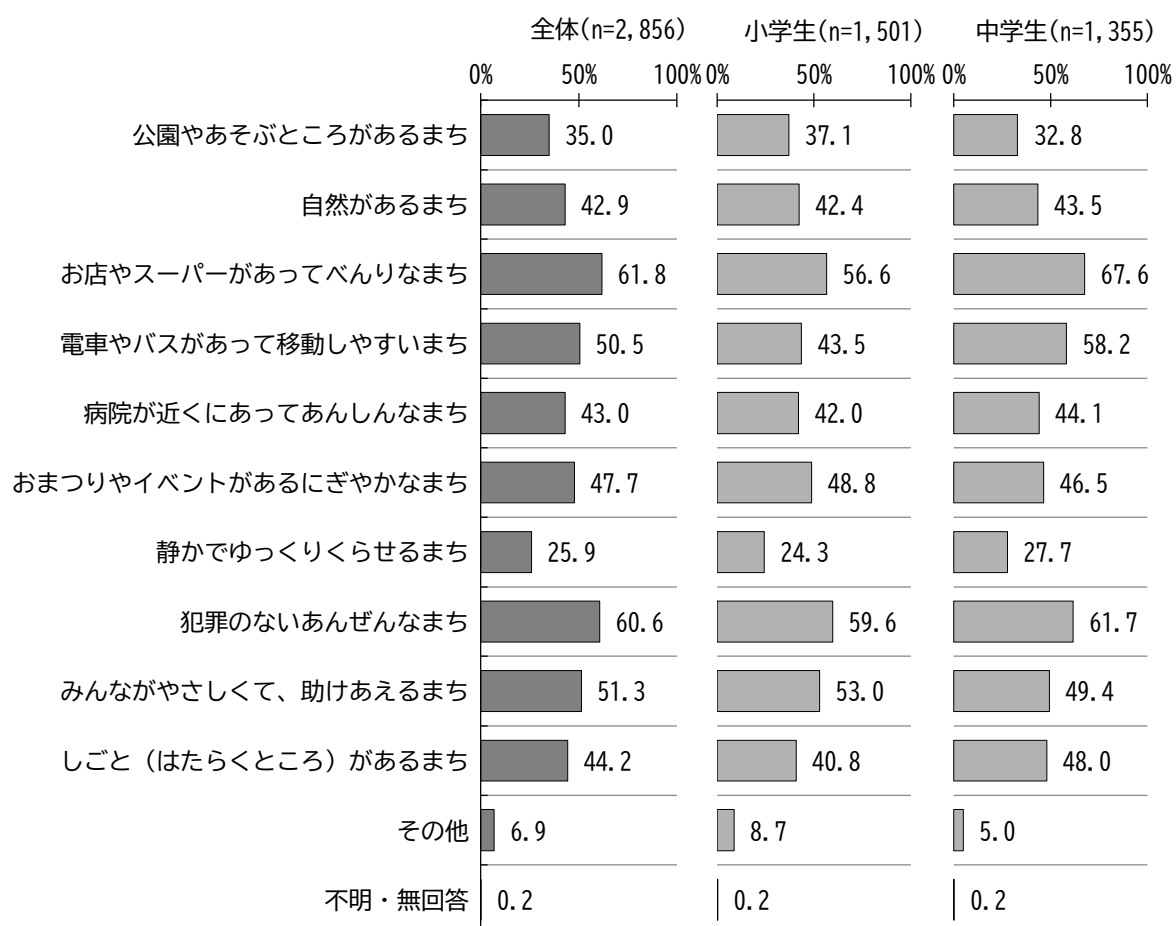
小中学生別では、『できる』が小学生で70.5%、中学生で53.2%と、中学生で17.3ポイント低くなっています。



問8. 大人になったら、どんなまちに住みたいですか。（複数回答）

全体で「お店やスーパーがあってべんりなまち」が61.8%と最も高く、次いで「犯罪のないあんぜんなまち」が60.6%となっています。

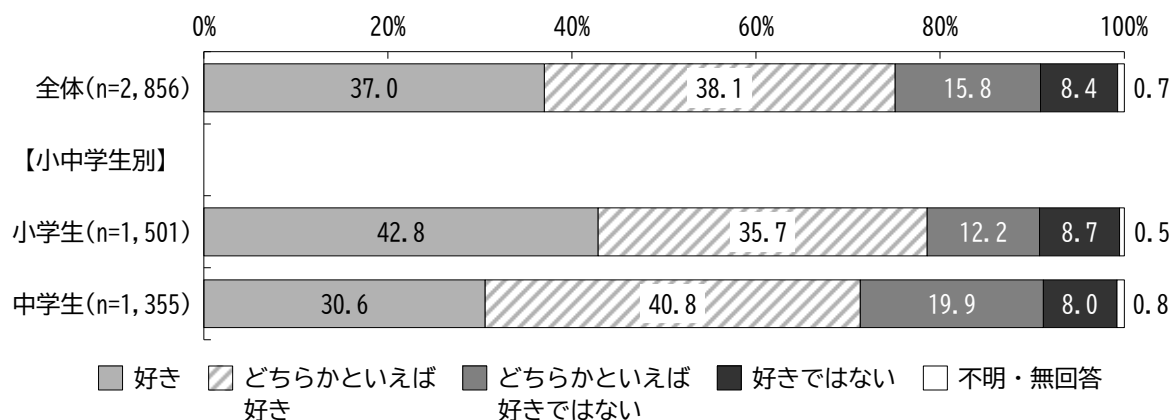
小中学生別では、いずれも「犯罪のないあんぜんなまち」「お店やスーパーがあってべんりなまち」が上位となっており、それぞれ6割前後となっています。なお、中学生は小学生と比べて「電車やバスがあって移動しやすいまち」「お店やスーパーがあってべんりなまち」がそれぞれ10ポイント以上高くなっています。



問9. 自分のことが好きですか。（単数回答）

全体で『好き』（「好き」と「どちらかといえば好き」の合算）が75.1%、『好きではない』（「どちらかといえば好きではない」と「好きではない」の合算）が24.2%となっています。

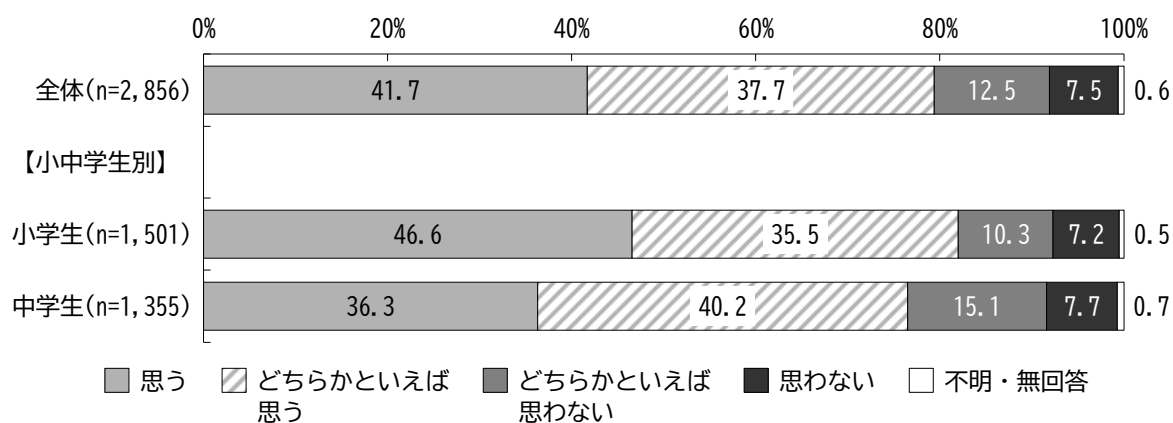
小中学生別では、『好き』が小学生で78.5%、中学生で71.4%となっています。



問10. 自分には、よいところがあると思いますか。（単数回答）

全体で『思う』（「思う」と「どちらかといえば思う」の合算）が79.4%、『思わない』（「どちらかといえば思わない」と「思わない」の合算）が20.0%となっています。

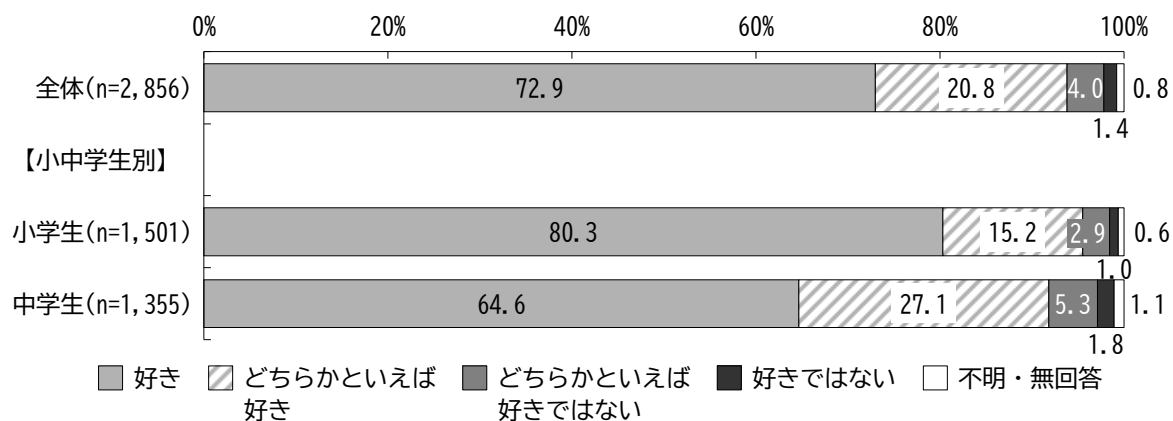
小中学生別では、『思う』が小学生で82.1%、中学生で76.5%となっています。



問11. 家族のことは好きですか。（単数回答）

全体で『好き』（「好き」と「どちらかといえば好き」の合算）が93.7%、『好きではない』（「どちらかといえば好きではない」と「好きではない」の合算）が5.4%となっています。

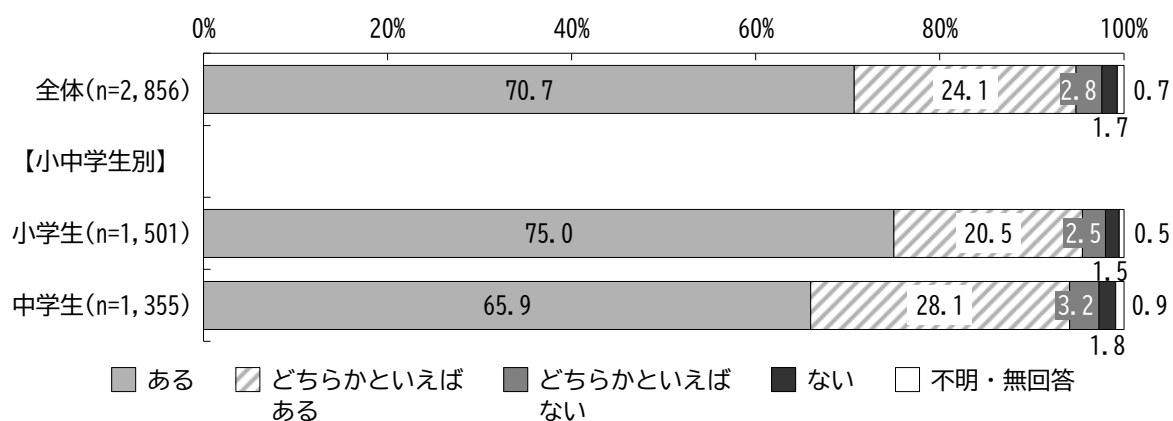
小中学生別では、『好き』が小学生で95.5%、中学生で91.7%となっています。



問12. 家、学校、地域など安心して過ごせる居場所がありますか。（単数回答）

全体で『ある』（「ある」と「どちらかといえばある」の合算）が94.8%、『ない』（「どちらかといえばない」と「ない」の合算）が4.5%となっています。

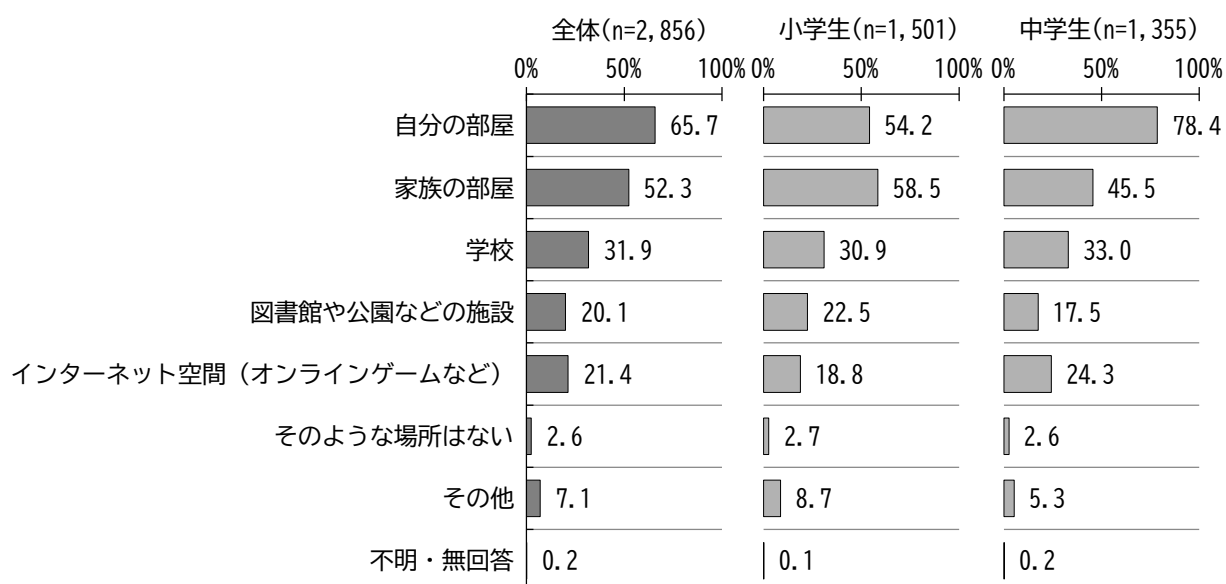
小中学生別では、『ある』が小学生で95.5%、中学生で94.0%となっています。



問13. 今のあなたにとって、安心できる居場所はどこですか。（複数回答）

全体で「自分の部屋」が65.7%と最も高く、次いで「家族の部屋」が52.3%となっています。なお、「そのような場所はない」が2.6%と一定数みられます。

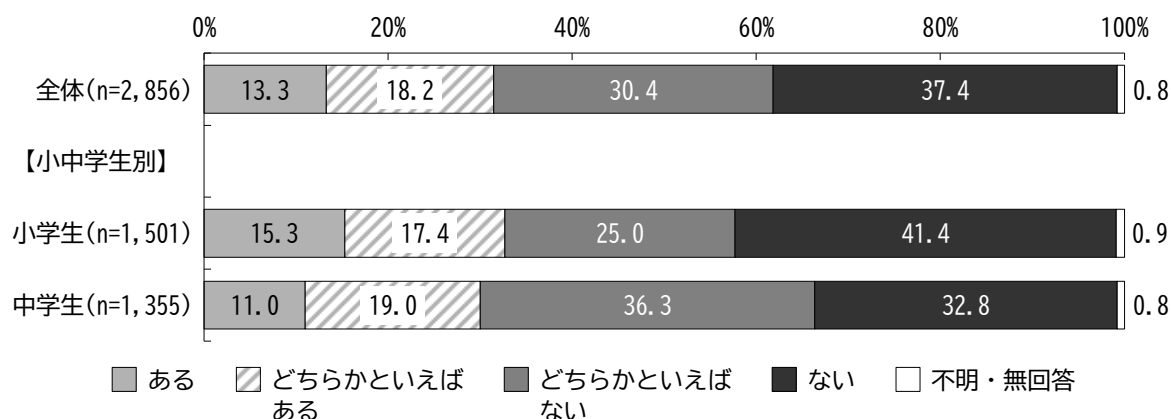
小中学生別では、いずれも「自分の部屋」「家族の部屋」が上位となっています。なお、中学生は小学生と比べて「自分の部屋」が24.2ポイント、「家族の部屋」が13.0ポイント、それぞれ高くなっています。「そのような場所はない」は小学生で2.7%、中学生で2.6%となっています。



問14. 自分はひとりぼっちだと感じることはありますか。（単数回答）

全体で『ある』（「ある」と「どちらかといえばある」の合算）が31.5%、『ない』（「どちらかといえばない」と「ない」の合算）が67.8%となっています。

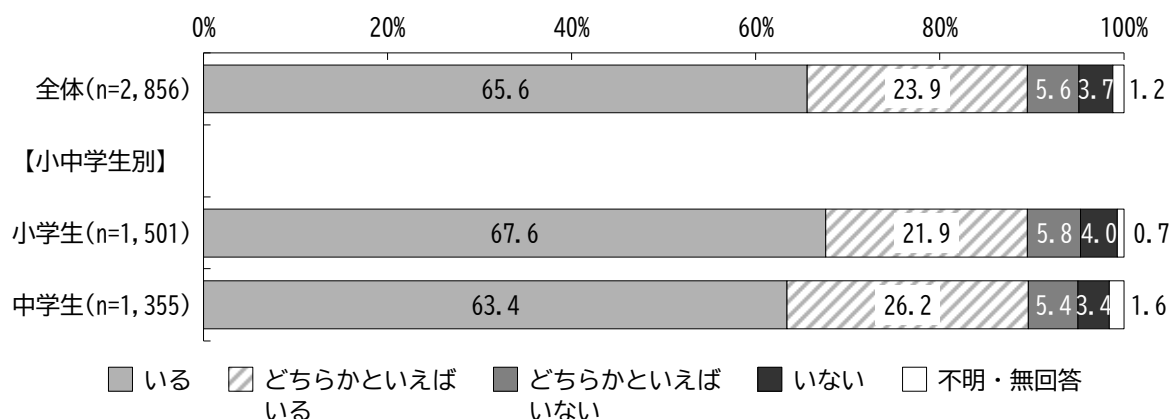
小中学生別では、『ある』が小学生で32.7%、中学生で30.0%となっています。



問15. 困っているときに話せる人はいますか。（単数回答）

全体で『いる』（「いる」と「どちらかといえばいる」の合算）が89.5%、『いない』（「どちらかといえばいない」と「いない」の合算）が9.3%となっています。

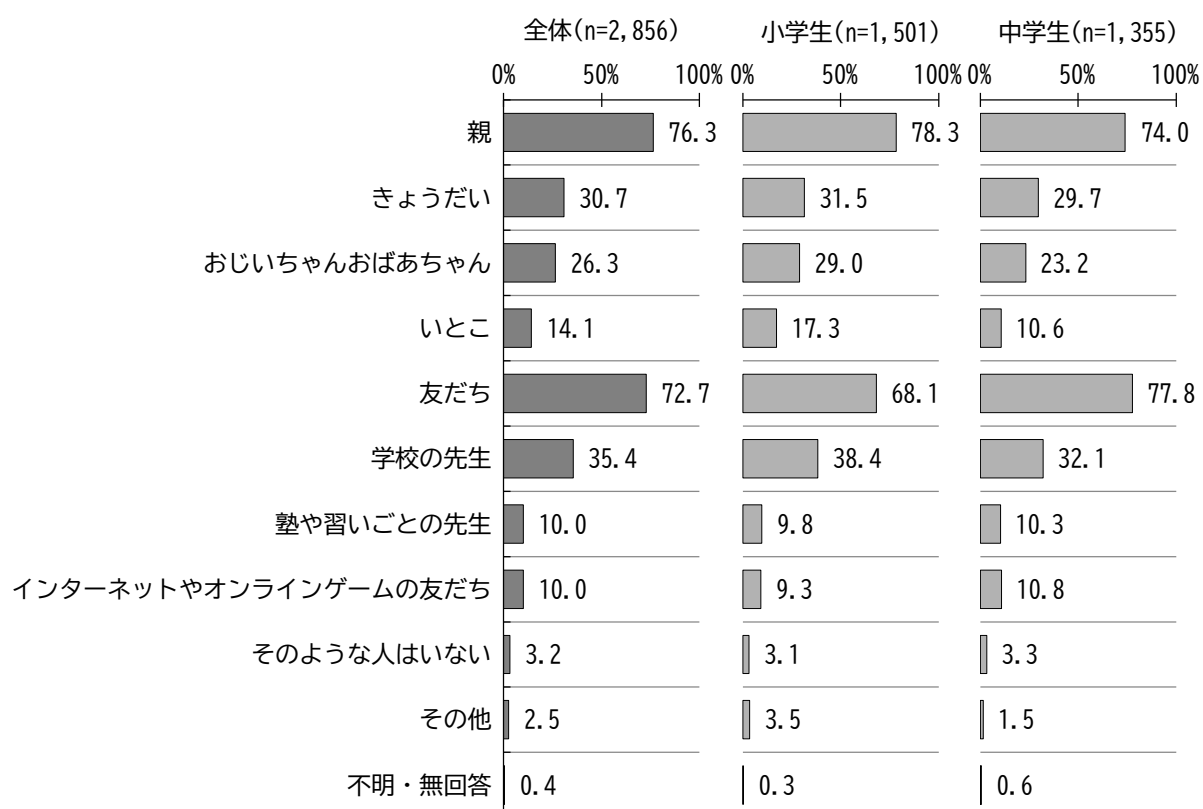
小中学生別では、『いない』が小学生で9.8%、中学生で8.8%となっています。



問16. あなたにとって、困っているときに助けてくれる人はだれですか。（複数回答）

全体で「親」が76.3%と最も高く、次いで「友だち」が72.7%となっています。なお、「そのような人はいない」が3.2%と一定数みられます。

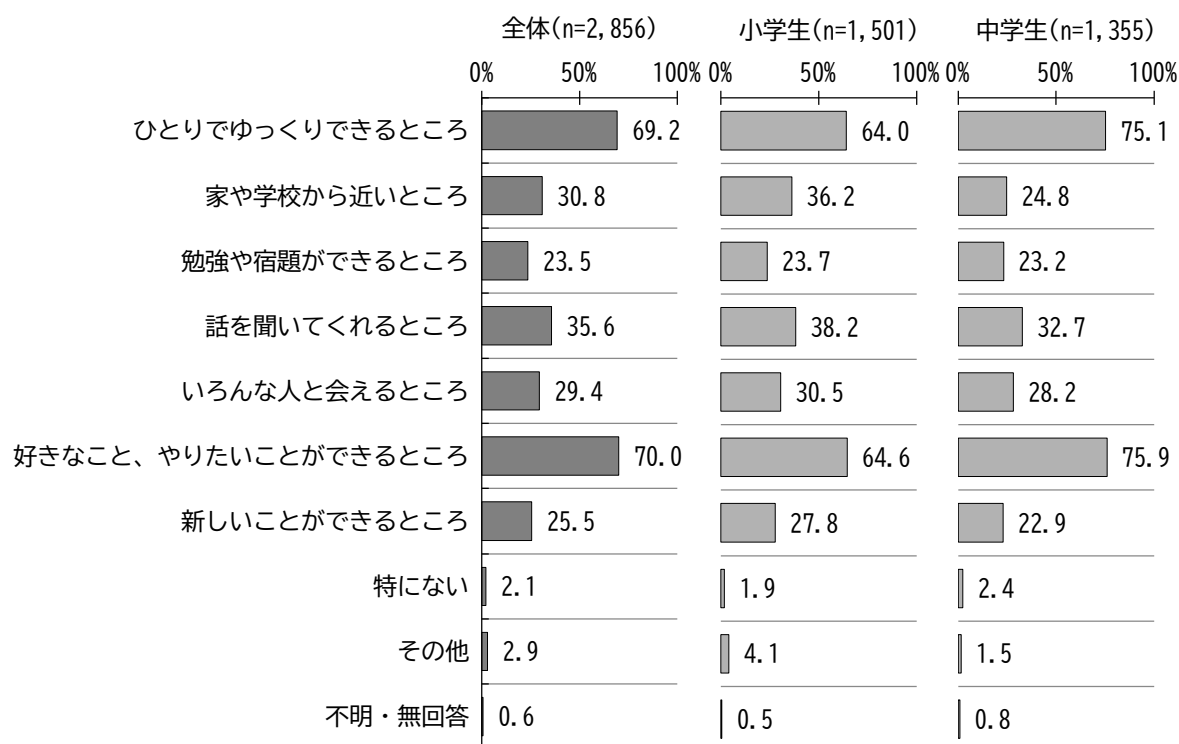
小中学生別では、いずれも「親」「友だち」がそれぞれ6～7割台で上位となっています。なお、中学生は小学生と比べて「友だち」が9.7ポイント高くなっています。「そのような人はいない」は小学生で3.1%、中学生で3.3%となっています。



問17. どのような居場所があると安心できますか。（複数回答）

全体で「好きなこと、やりたいことができるところ」が70.0%と最も高く、次いで「ひとりでゆっくりできるところ」が69.2%となっています。

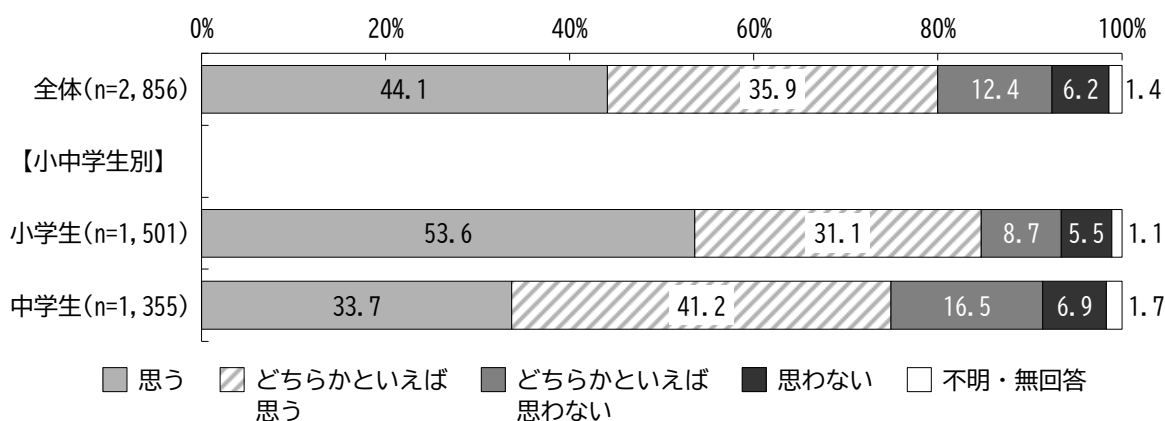
小中学生別では、いずれも「好きなこと、やりたいことができるところ」「ひとりでゆっくりできるところ」がそれぞれ6～7割台で上位となっています。なお、小学生は中学生と比べて「家や学校から近いところ」が11.4ポイント高く、中学生は小学生と比べて「好きなこと、やりたいことができるところ」「ひとりでゆっくりできるところ」がそれぞれ10ポイント以上高くなっています。



問18. 自分の将来が楽しみだと思えますか。（単数回答）

全体で『思う』（「思う」と「どちらかといえば思う」の合算）が80.0%、『思わない』（「どちらかといえば思わない」と「思わない」の合算）が18.6%となっています。

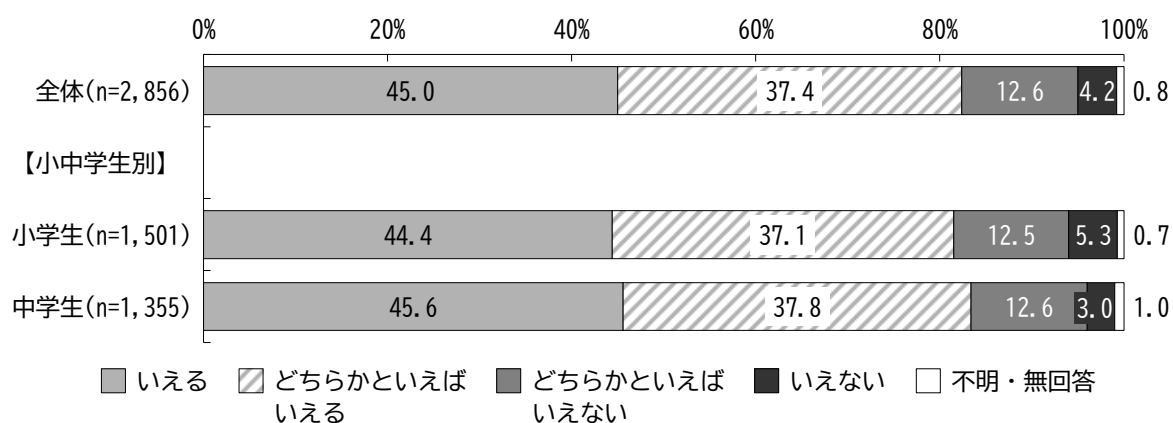
小中学生別では、『思う』が小学生で84.7%、中学生で74.9%となっています。



問19. 自分の意見や気持ちを親や友だちにいえですか。（単数回答）

全体で『いえる』（「いえる」と「どちらかといえばいえる」の合算）が 82.4%、『いえない』（「どちらかといえばいえない」と「いえない」の合算）が 16.8%となっています。

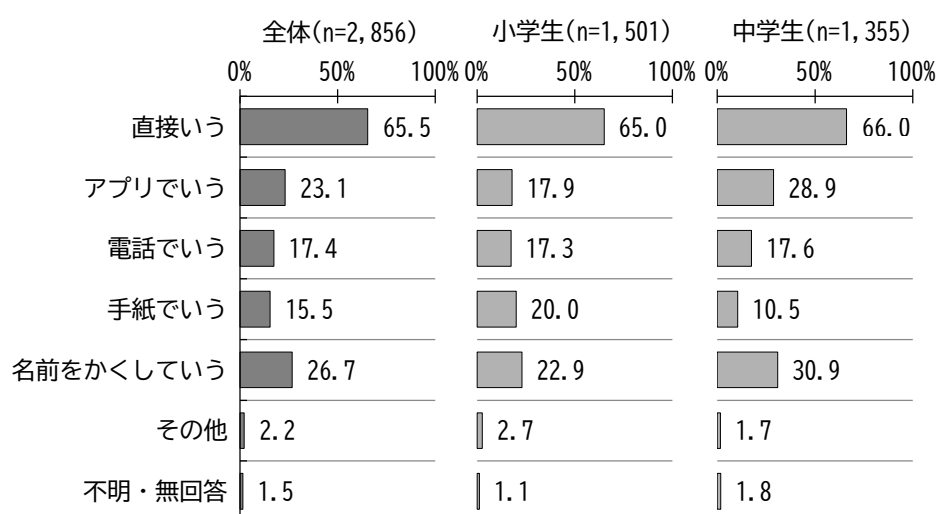
小中学生別では、『いえない』が小学生で 17.8%、中学生で 15.6%となっています。



問20. どのような方法ならば、意見や気持ちをいいやすいですか。（複数回答）

全体で「直接いう」が 65.5%と最も高く、次いで「名前をかくしていう」が 26.7%となっています。

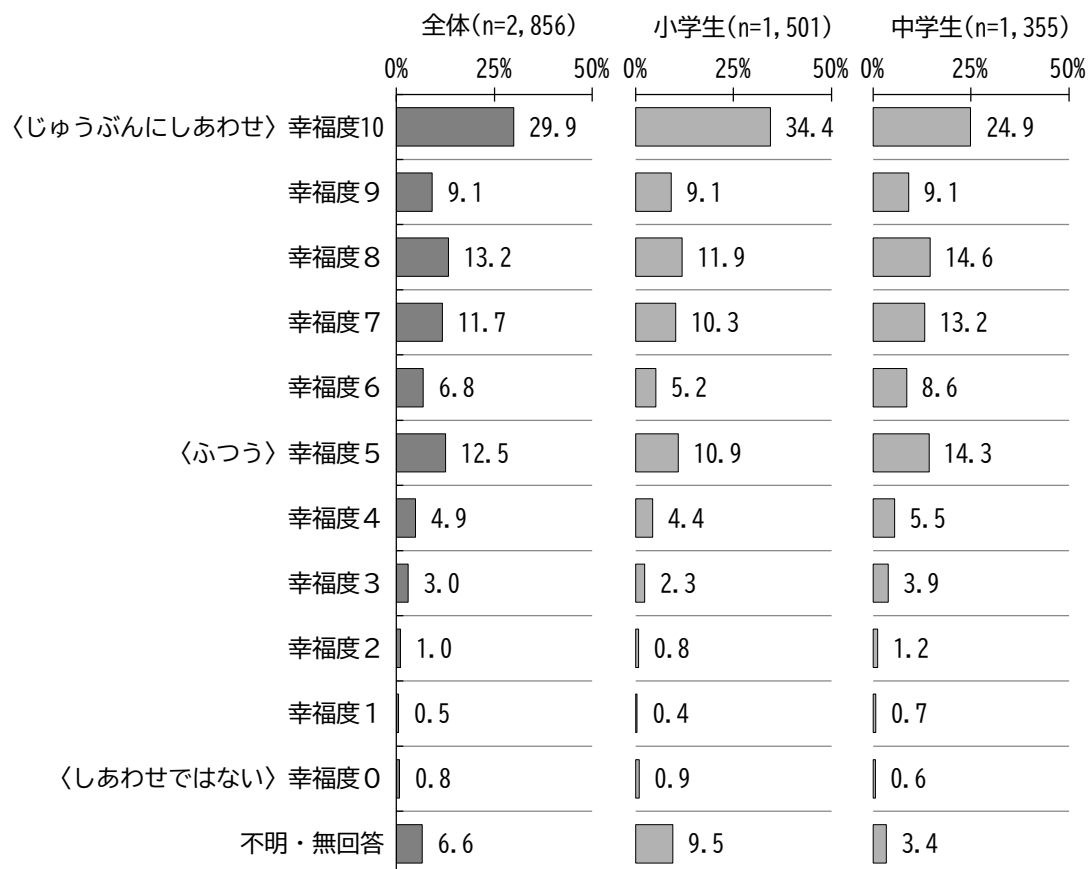
小中学生別では、いずれも「直接いう」「名前をかくしていう」がそれぞれ上位となっています。なお、中学生は小学生と比べて「アプリでいう」が 11.0 ポイント高くなっています。



問21. あなたは今、どれくらいしあわせですか。（単数回答）

全体でじゅうぶんにしあわせである「幸福度 10」が 29.9%と最も高く、次いで「幸福度 8」が 13.2%となっています。回答者の平均点は 7.52 点となっています。

小中学生別では、じゅうぶんにしあわせである「幸福度 10」が小学生で 34.4%、中学生で 24.9%と、小学生で 9.5 ポイント高くなっています。回答者の平均点は、小学生で 7.78 点と全体の平均点を上回っているものの、中学生は 7.25 点と下回っています。

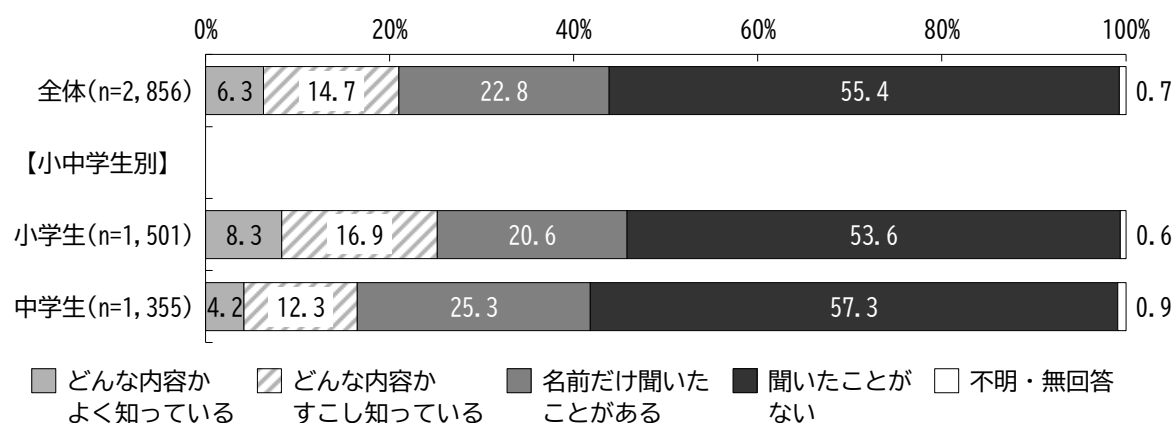


	全体	小学生	中学生
問 21 への回答者数	2,667 人	1,358 人	1,309 人
平均点	7.52 点	7.78 点	7.25 点

問22. こども基本法について聞いたことがありますか。（単数回答）

全体で『知っている』（「どんな内容かよく知っている」と「どんな内容かすこし知っている」の合算）が21.0%、「名前だけ聞いたことがある」が22.8%、「聞いたことがない」が55.4%となっています。

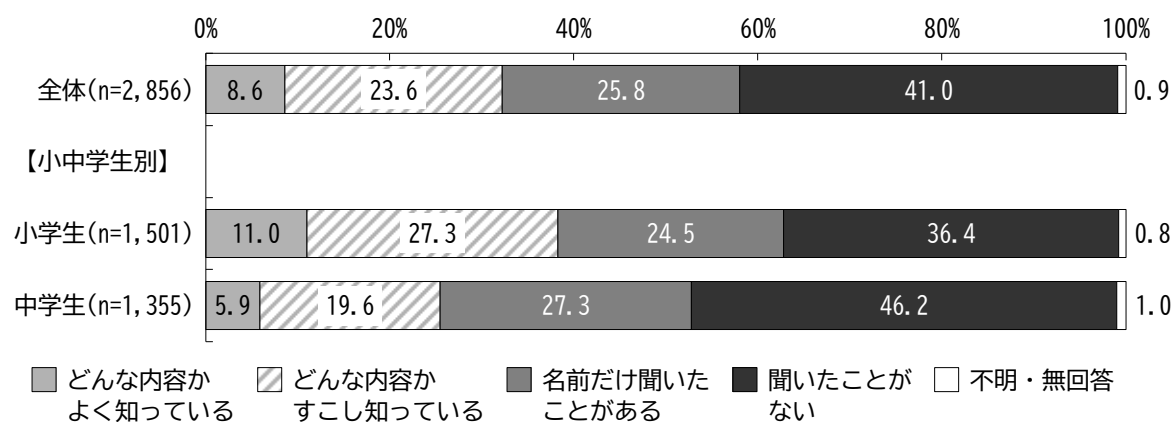
小中学生別では、『知っている』が小学生で25.2%、中学生で16.5%となっています。小中学生ともに「聞いたことがない」がそれぞれ5割台となっています。



問23. こどもの権利について聞いたことがありますか。（単数回答）

全体で『知っている』（「どんな内容かよく知っている」と「どんな内容かすこし知っている」の合算）が32.2%、「名前だけ聞いたことがある」が25.8%、「聞いたことがない」が41.0%となっています。

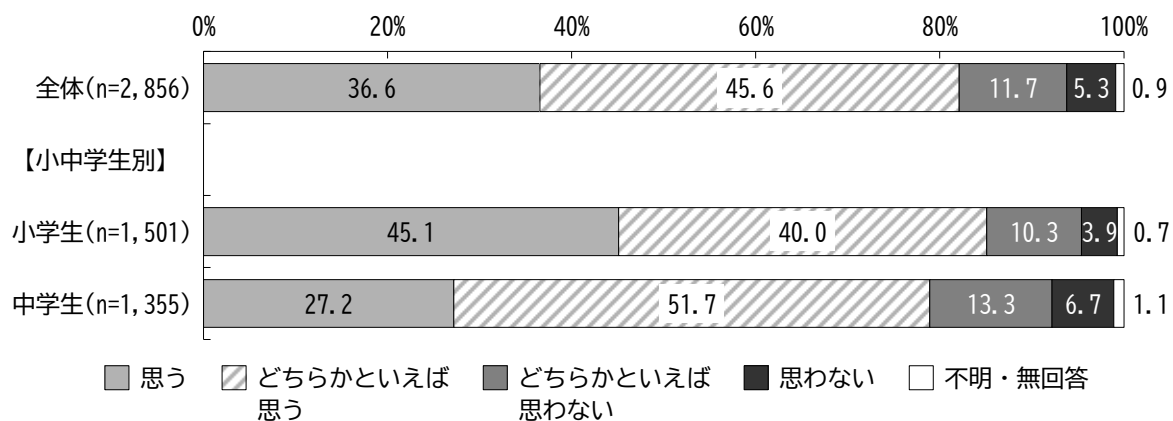
小中学生別では、『知っている』が小学生で38.3%、中学生で25.5%となっています。「聞いたことがない」は小学生で約4割、中学生で約5割となっています。



問24. 豊明市で、こどもの権利が大事にされていると思いますか。（単数回答）

全体で『思う』（「思う」と「どちらかといえば思う」の合算）が82.2%、『思わない』（「どちらかといえば思わない」と「思わない」の合算）が17.0%となっています。

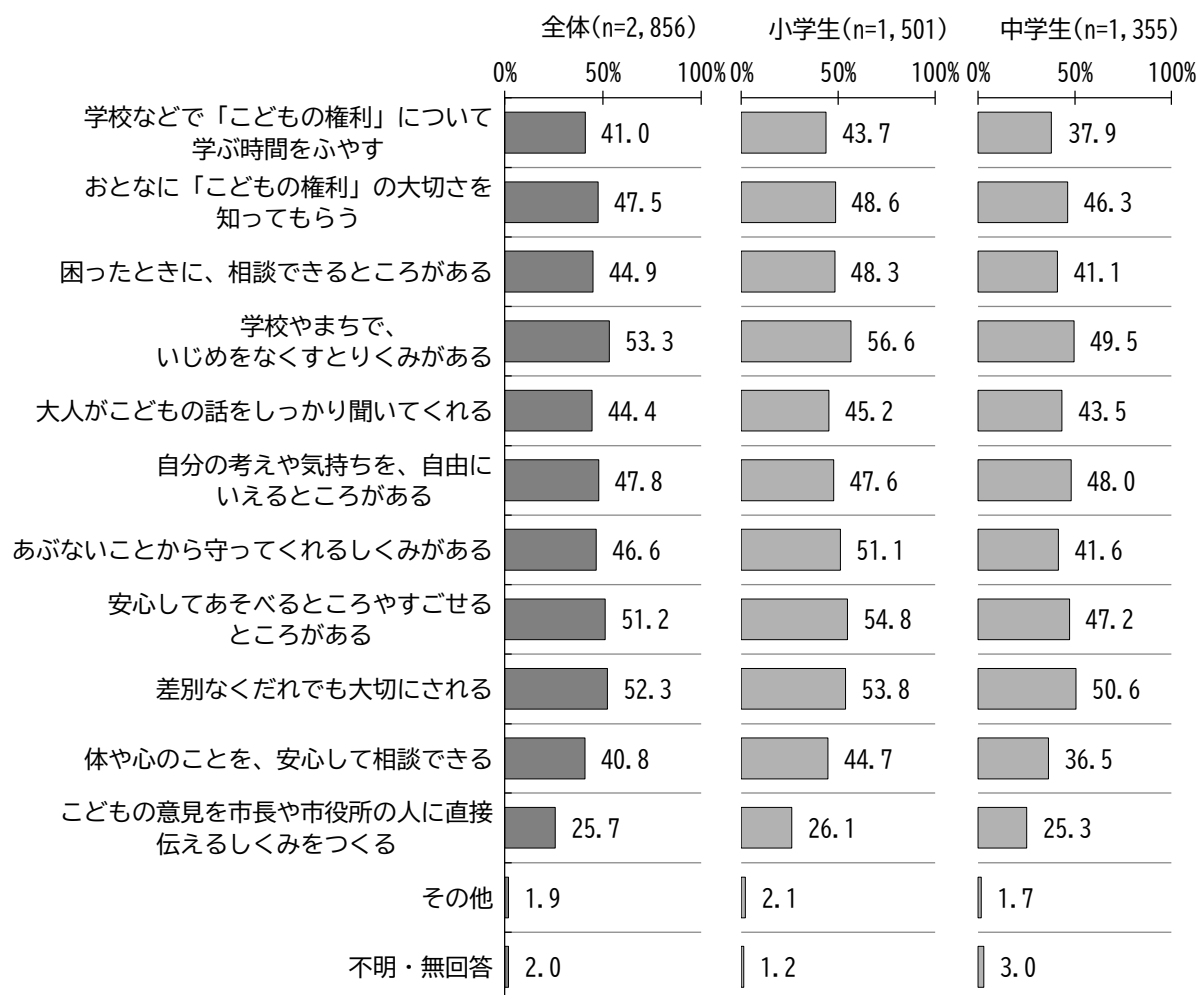
小中学生別では、『思う』が小学生で85.1%、中学生で78.9%となっています。



問25. こどもの権利を守るために、どのようなしくみがあったらよいですか。（複数回答）

全体で「学校やまちで、いじめをなくすとりくみがある」が53.3%と最も高く、次いで「差別なくだれでも大切にされる」が52.3%となっています。このほか、10項目でそれぞれ4割を超えています。

小中学生別では、小学生で「学校やまちで、いじめをなくすとりくみがある」が、中学生で「差別なくだれでも大切にされる」が、それぞれ最も高くなっています。なお、小学生は中学生と比べて「あぶないことから守ってくれるしくみがある」が、9.5ポイント高くなっています。



問26. こどもの権利のなかで、守られていないと思う権利はどれですか。（複数回答）

全体で「好きなことが自由にできること」が37.8%と最も高く、次いで「怖いことや痛いことをされないこと」が33.2%となっています。

小中学生別では、いずれも「好きなことが自由にできること」「怖いことや痛いことをされないこと」がそれぞれ上位となっています。

